

平成22年度一般会計当初予算説明資料

7 款 商工費
 3 項 観光費
 1 目 観光費

観光政策課（内線：7238）
 (単位：千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
鳥取砂丘検定実施事業	400	600	△200				400	
トータルコスト	2,014千円（前年度2,257千円）〔正職員：0,2人〕							
主な業務内容	負担金交付事務及び検定テキスト作成に関する連絡調整							
工程表の政策目標(指標)	もてなし意識の普及・啓発							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

昨年4月に「日本一の鳥取砂丘を守り育てる条例」が制定され、県民の貴重な財産である鳥取砂丘の環境保全と活用が注目されている中、県内外の人々に鳥取砂丘の魅力を知っていただくことを目的に実施される鳥取砂丘検定の取組みに対して、負担金を交付する。

2 主な事業内容

(1) 実施主体 鳥取砂丘検定実行委員会

(構成団体) 鳥取市、鳥取市観光協会、鳥取商工会議所、鳥取青年会議所、鳥取大砂丘観光協会、自然公園財団鳥取支部、岩美町観光協会、鳥取県等

(2) 全体事業費

(単位：千円)

区 分	事業費
実行委員会開催費、問題作成委員会開催費	300
検定試験等実施経費	840
合 計	1,140
財源内訳	
鳥取県	400
鳥取市	400
検定受験料収入等	340

※ 事業費の負担割合は県・鳥取市各1/2

(参考) 第1回鳥取砂丘検定の実施状況

- ・試験日 平成21年9月27日(日)
- ・試験会場 鳥取、東京、名古屋、大阪
- ・受験者数 245名(鳥取県内170名、鳥取県外75名)
- ・合格者数 180名